



最期まで 自分らしく生きるために ～ 生老病死に寄り添う ～



日時

平成30年 **12月4日(火)**
13時30分～15時 (受付 13時～)

手話通訳・
要約筆記あり

参加無料、事前申し込み不要 (先着順)

場所

瑞穂区文化小劇場 ホール
名古屋市瑞穂区豊岡通3丁目29番地
(最寄駅:地下鉄桜通線「瑞穂運動場西」)



内容

- **第一部 活動紹介**
瑞穂区地域包括ケアシステム構築への取り組み
- **第二部 講演**
最期まで自分らしく生きるために ～生老病死に寄り添う～

講師

臨床宗教師 **田中 至道氏**



【プロフィール】

田中 至道 (たなか しどう)

一般社団法人日本臨床宗教師会 認定臨床宗教師。
中部臨床宗教師会事務局長。浄土真宗本願寺派僧侶。
2014年より医療法人徳養会 沼口医院に勤務。
昭和63年生まれ。岐阜県岐阜市出身。
龍谷大学大学院実践真宗学研究科修了。東北大学実践宗教学
寄附講座 第5期臨床宗教師研修終了。

臨床宗教師とは…

東日本大震災で被災者の心のケアに関った宗教者や医療者らの活動をきっかけに、2012年から東北大学大学院文学研究科が「実践宗教学寄附講座」を開設し養成している。臨床宗教師は、布教・伝道を目的とせず、宗教・宗派を超えて被災地や医療現場などの公共空間で、患者や家族の心のケアを行う宗教者である。

主催

瑞穂区地域包括ケア推進会議 (瑞穂区役所、瑞穂保健センター、瑞穂区社会福祉協議会、瑞穂区東部・西部いきいき支援センター、瑞穂区在宅医療・介護連携支援センターなど)

問い合わせ先

瑞穂区役所福祉課
TEL: 852-9366
FAX: 851-1350